

交渉結果報告書

市長公室 人事課

交渉内容 2012 確定要求書の回答等について
交渉日時 平成25年2月21日(木) 19時00分～22時30分
交渉場所 職員会館大会議室
交渉出席者 当局側 土屋副市長 栢木市長公室長 星川次長 秋元課長
正垣主幹 石田主幹 雲丹亀給与係長
組合側 小野執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計約60人

概要	要
組合の主張	<p>確定要求書に対する当局の回答は。</p> <p>国に準じている退職手当制度の変更は、労働組合として苦渋の決断をしなければならない。</p> <p>外部に対しては、説明責任を果たしてほしい。当局として職員生活を守るという立場で毅然と対応してほしい。また、当局は、交渉の結果について、議会から議決を得るための努力をするように求める。</p>
当局の主張	<p>給料表は、情勢適応の原則を尊重し、京都府に合わせることにしたい。ただ、今後も京都府に合わせるということではなく、人事院勧告や京都府人事委員会勧告を踏まえて、給料表はどうあるべきかを検討していきたい。住居手当については、他団体が廃止している状況がある。今後、賃貸も含めた住居手当全体のあり方を検討し、継続して協議していきたい。</p> <p>退職手当減額については理解願いたい。</p> <p>当局として、市民理解が得られるよう、また議決に向けて最大限努力する。</p>